

ふ ち ん し 浮沈子ってなんだろう？

200 . . . おもしろ工作クラブ

1 浮き沈み（うきしずみ）

○浮き輪ってなぜ浮くの？



○浮力（ふりょく）

- ・ お風呂の中で体が軽くなる！

○浮沈子 「ふちんし」と読む！ 読み方まちがえないでね！

意味は「浮いたり沈んだりする小さな物体」

2 ふ ち ん し 浮沈子をつくろう！

(1)用意するもの

① 500ml ペットボトル 今回はお持ち帰りが楽なように小さいもので遊びます。

・ お家で遊ぶときは、コーラなどのあわの出る飲料水のペットボトル（1.5ℓの円筒形のもの）が最適です。

②金魚の浮き（しょうゆ差し） 油性ペンで色をぬるとおもしろい。

③ナット（M6 ステンレス製） 水の中でもさびないようにステンレス製をつかいます。

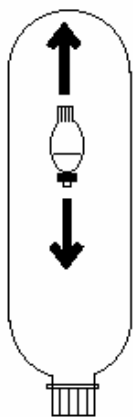


(2)つくり方

- ① 「金魚」のふたを取り、ねじのところにナットを回してねじこみます。
- ② コップなどに①を浮かべて、しっぽが水の上に出るくらいになるように「金魚」の中に水を入れます。
- ③ ペットボトルに水をいっぱいに入れて、②でつくった「金魚」を入れます。
ペットボトルのフタをしっかりとめて出来上がり。

(3)調整 (ちょうせい)

- ① ペットボトルをたてに置きます。
- ② 何もしないときは「金魚」は浮いてきます。
- ③ ペットボトルをにぎりしめると沈みます。手をゆるめると浮いてきます。
- ④ うまいかないときは、ペットボトルの中の水の量を調整しましょう。
- ⑤ なぜ、浮き沈みをするのでしょうか？「金魚」の中の水の量がかわることに注目して下さい。



3 浮沈子のいろいろ (応用編)

- ① プチプチ浮き (エアキャップといます) とカラーゼムクリップ (今回実施)
- ② しょうゆ差し (金魚型) とステンレスナット (今回実施)
- ③ 水ふうせんとナット (今回実施)
- ④ プチプチ浮きでかわいい金魚ちゃんを浮かばせる (今回実施)
- ⑤ キャラクターを浮かばせる (自分でキャラクターを集めてお家でためしてみよう！)
- ⑥ たこの疑似餌 (ルアー) を応用してみてもおもしろい。(お家でためしてみよう！)

材料：カラーゼムクリップ・エアキャップ・水ふうせん・釣り糸 (15cm くらい)・金魚ちゃん
はさみ・ピンセット・油性ペン・(千枚通し)

ゼムクリップは水の中に入れておくとさびます。長い間入れておかないで下さい。

エアキャップは長い間水の中につけておくと、空気がもれてきますので、時々新しいのと変えてください。